

さいたま市では、国の GIGA スクール構想によって整備された一人一台端末に、協働学習用ソフトウェア「ミライシード ASP 版」を導入しています。

この協働学習用ソフトウェアには、カードを使ったプレゼンテーション機能、知識の定着や理解を深める学習ドリル機能などがあり、今、求められている「個別最適な学び」や「協働的な学び」を実現するうえで、とても効果的なものであると考えています。

これらの機能を最大限に活用するためには、外部サーバ内に児童生徒の学校名や学年・学級・出席番号・氏名、このソフトウェアを使用して学習した記録を保存する必要があります。

これらは個人情報にあたりますので、さいたま市教育委員会では、さいたま市個人情報保護条例に基づき、さいたま市情報公開・個人情報保護審議会の審議を受け、令和3年3月26日付けで、適当であると答申を得ております。

さいたま市教育委員会では、取引業者に対して、引き続き個人情報の厳正な管理について確認しつづけてまいりますので、保護者のみなさまにおかれましては、安心してお子様に使用させていただきますようお願いいたします。